

新潟米 マンスリーレポート

(令和4年10月号)

《今月の特集①》

令和4年産米の作付状況について

農林水産省は、令和4年産の水田における作付状況（9月15日時点）を公表しました。

全国の主食用米の作付面積は、前年実績（130.3万ha）から5.2万ha減少の125.1万haとなり、戦略作物等の作付面積は、加工用米、飼料用米、WCS用稲、麦、大豆で前年より増加しました。

本県の主食用米の作付面積は、前年実績（101,800ha）から1,900ha減少の99,900haとなり、平成16年の米政策改革以降で最小となりました。また、戦略作物等の作付面積は、全ての非主食用米で増加し、新市場開拓用米及び飼料用米で過去最大となりました。

令和4年産の本県の地域農業再生協議会別の作付状況（令和4年9月15日時点）

	主食用米	非主食用米 (ha)				
		備蓄米	加工用米	飼料用米	米粉用米	新市場開拓用米
全国計	125.1万 (▲5.2万)	36,479 (44)	49,786 (2,145)	142,055 (26,311)	8,403 (771)	7,248 (500)
新潟県	99,900 (▲1,900)	4,558 (29)	7,627 (531)	4,578 (809)	2,285 (140)	1,513 (16)
関川村	893 (▲9)	15 (6)	61 (▲21)	37 (24)	15 (8)	1 (0)
村上市	4,266 (▲117)	93 (▲0)	472 (▲34)	449 (133)	92 (▲4)	155 (▲1)
新発田市	5,579 (▲10)	556 (▲48)	863 (▲5)	384 (79)	556 (47)	166 (6)
阿賀野市	4,619 (▲82)	36 (1)	615 (72)	109 (29)	69 (▲14)	53 (5)
胎内市	2,104 (▲69)	36 (▲1)	106 (8)	113 (11)	388 (36)	75 (4)
聖籠町	691 (▲17)	119 (5)	45 (1)	3 (0)	12 (0)	35 (3)
五泉市	3,387 (▲43)	343 (17)	76 (▲5)	201 (46)	12 (▲0)	84 (▲7)
阿賀町	503 (8)	0 (▲21)	20 (▲6)	23 (23)	0 (0)	0 (0)
新潟市北区	3,155 (▲75)	62 (▲3)	513 (54)	24 (7)	36 (▲1)	21 (▲1)
新潟市亀田郷	2,991 (▲104)	198 (6)	241 (23)	44 (7)	115 (21)	69 (16)
新潟市秋葉区	2,257 (▲59)	155 (15)	443 (36)	201 (6)	28 (0)	30 (7)
新潟市南区	3,867 (▲93)	27 (▲52)	327 (65)	93 (13)	197 (45)	15 (▲1)
新潟市西区	2,478 (▲34)	27 (15)	185 (34)	10 (▲4)	126 (▲13)	38 (▲1)
西蒲区	5,380 (▲380)	577 (125)	829 (211)	123 (4)	32 (▲20)	59 (1)
弥彦村	615 (▲18)	4 (▲12)	11 (1)	21 (▲22)	81 (39)	4 (0)
燕市	3,453 (▲223)	492 (90)	356 (84)	149 (31)	8 (0)	65 (7)
田上町	522 (▲15)	79 (14)	10 (▲3)	21 (▲10)	1 (0)	6 (0)
加茂市	1,059 (▲45)	76 (0)	32 (8)	104 (39)	0 (0)	21 (▲10)
三条市	3,703 (▲11)	532 (0)	119 (▲1)	192 (▲31)	7 (▲1)	21 (2)
見附市	1,500 (5)	166 (▲22)	53 (▲5)	105 (1)	155 (5)	24 (1)
出雲崎町	279 (▲13)	11 (5)	22 (2)	8 (▲0)	0 (0)	1 (1)
小千谷市	1,814 (8)	21 (▲3)	43 (▲14)	1 (▲0)	1 (▲2)	174 (7)
長岡市	10,570 (▲143)	425 (▲28)	1,089 (37)	334 (50)	118 (▲13)	107 (6)
柏崎市	2,694 (▲30)	85 (▲44)	150 (7)	288 (58)	0 (▲14)	28 (11)
刈羽村	359 (▲15)	17 (8)	25 (0)	52 (9)	1 (0)	2 (0)
魚沼市	2,353 (13)	3 (▲11)	63 (▲18)	102 (4)	2 (▲0)	13 (0)
南魚沼市	4,874 (53)	0 (0)	98 (▲16)	1 (▲0)	0 (▲0)	91 (▲23)
湯沢町	185 (3)	0 (0)	2 (▲1)	0 (0)	0 (0)	1 (▲2)
津南町	1,401 (▲19)	0 (0)	29 (7)	6 (3)	1 (1)	0 (0)
十日町市	3,899 (1)	0 (▲8)	70 (▲0)	49 (3)	1 (▲3)	1 (▲22)
上越市	10,257 (▲190)	29 (▲57)	593 (3)	1,025 (248)	210 (22)	98 (6)
妙高市	1,527 (▲70)	35 (32)	22 (▲1)	50 (13)	16 (1)	45 (▲0)
糸魚川市	1,323 (▲31)	0 (0)	0 (0)	40 (10)	0 (0)	0 (0)
佐渡市	5,044 (▲86)	341 (0)	41 (7)	216 (24)	5 (▲0)	13 (0)

※ カッコ内は前年差

《今月の特集②》

国は令和5年産主食用米の生産量見通しを 4年産から1万トン減の669万トンに設定しました

農林水産省は、10月20日に食料・農業・農村政策審議会 食糧部会を開催し、主食用米等の需給見通しを公表しました。

令和5年産主食用米等の生産量は、4年産で作付転換が進んだこと等により、4年産とほぼ同水準となる669万トンと設定されました。

なお、県の生産目標については、新潟県農業再生協議会での検討を踏まえ、12月に決定する予定としています。

【令和4／5年及び令和5／6年の全国の主食用米等の需給見通し】

(単位：万トン)

令和4 / 5 年	令和4年6月末民間在庫量	A	218
	令和4年産主食用米等生産量	B	670
	令和4／5年主食用米等供給量計	$C = A + B$	888
	令和4／5年主食用米等需要量	D	691～697
	令和5年6月末民間在庫量	$E = C - D$	191～197
令和5 / 6 年	令和5年6月末民間在庫量	E	191～197
	令和5年産主食用米等生産量	F	669 ←
	令和5／6年主食用米等供給量計	$G = E + F$	860～866
	令和5／6年主食用米等需要量	H	680
	令和6年6月末民間在庫量	$I = G - H$	180～186

▲1万トン

新潟米の販売状況

概況

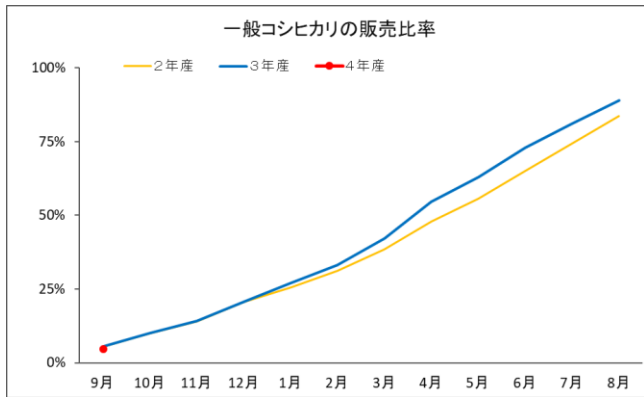
令和4年9月末現在の新潟米の民間在庫(うるち米)は、前年同月から4千トン減少している。

令和4年9月の4年産新潟米の相対取引価格は前年同期に比べ、新潟一般コシヒカリが60kgあたり931円上回り、魚沼コシヒカリが746円上回っている。

販売比率

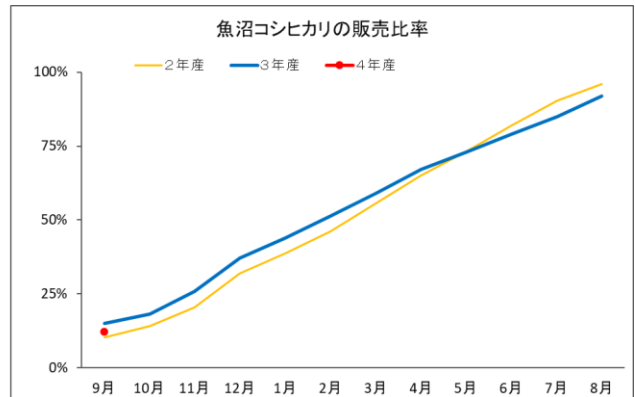
(1) 一般コシヒカリ

9月末現在の4年産一般コシヒカリの販売比率は5%となっており、3年産比1ポイント減、2年産と同等となっている。



(2) 魚沼コシヒカリ

9月末現在の4年産魚沼コシヒカリの販売比率は12%となっており、3年産比3ポイント減、2年産比2ポイント増となっている。



販売比率の推移

産地・年産	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
一般コシヒカリ	2年産	5%	10%	14%	21%	26%	31%	39%	48%	56%	65%	74%	84%
	3年産	6%	10%	14%	21%	27%	33%	42%	55%	63%	73%	81%	89%
	4年産	5%											
魚沼コシヒカリ	2年産	10%	14%	20%	32%	39%	46%	56%	65%	73%	82%	90%	96%
	3年産	15%	18%	26%	37%	44%	51%	59%	67%	73%	79%	85%	92%
	4年産	12%											
佐渡コシヒカリ	2年産	3%	14%	20%	28%	35%	44%	54%	61%	70%	77%	84%	90%
	3年産	4%	15%	20%	27%	36%	41%	50%	58%	65%	73%	80%	87%
	4年産	5%											
岩船コシヒカリ	2年産	5%	11%	17%	25%	33%	38%	46%	54%	59%	66%	75%	82%
	3年産	8%	11%	18%	27%	33%	40%	48%	56%	61%	70%	75%	87%
	4年産	11%											

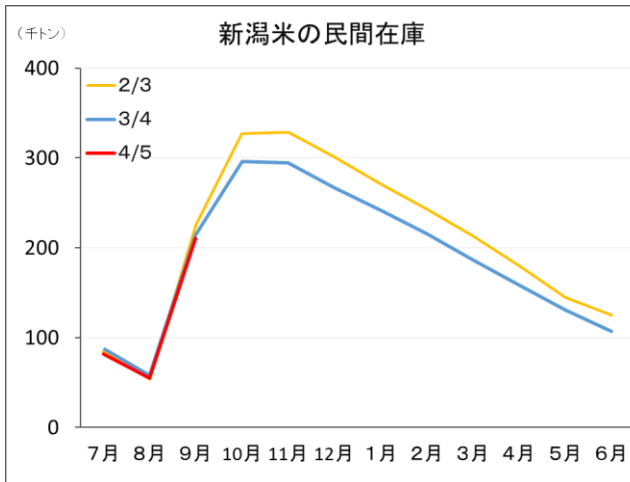
(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)各年産の9月から12月は、販売比率未公表のため、直近月の集荷量で除して算出。

在庫状況

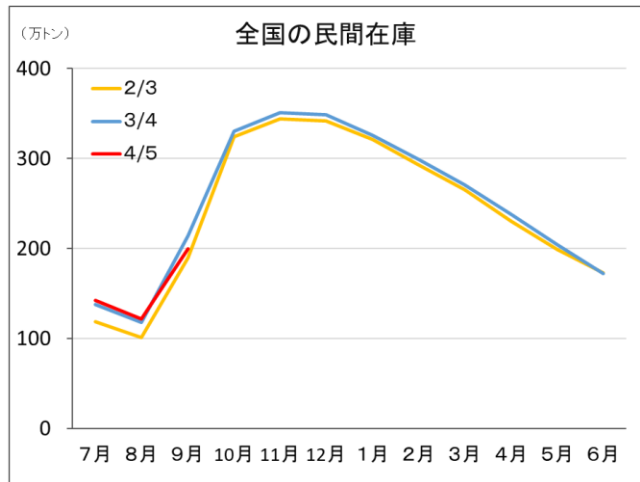
(1)新潟米

9月末現在の新潟米の民間在庫(うるち米)は、前年同月から4千トン減、前々年同月から15千トン減の210千トンとなった。



(2)全国

9月末現在の全国の民間在庫(うるち米)は、前年同月から14万トン減、前々年同月から10万トン増の200万トンとなった。



民間在庫の推移(うるち米)

(単位:新潟米は玄米千トン、全国は玄米万トン)

		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
新潟米	2/3	85	54	225	327	328	301	271	243	213	180	145	125	
	2年産米	0	0	189	298	304	282	256	231	203	172	139	120	
	1年古米(元年産)	84	53	36	28	24	19	15	12	10	8	6	5	
	3/4	88	58	214	296	294	267	241	216	187	158	131	107	
	3年産米	0	1	175	266	268	245	223	200	174	147	121	98	
	1年古米(2年産)	84	54	35	28	24	20	17	14	12	11	10	8	
	4/5	82	55	210										
	4年産米	0	1	177										
	1年古米(3年産)	74	48	28										
全国	2/3	119	101	190	324	344	342	321	293	265	230	199	173	
	2年産米	0	12	124	266	297	304	291	269	245	214	185	162	
	1年古米(元年産)	112	84	61	51	40	31	23	17	13	11	9	7	
	3/4	138	118	214	330	351	349	326	299	271	238	204	172	
	3年産米	0	11	129	253	285	293	278	258	236	208	179	149	
	1年古米(2年産)	129	99	77	68	57	47	39	33	28	23	19	17	
	4/5	142	122	200										
	4年産米	1	12	113										
	1年古米(3年産)	124	94	71										

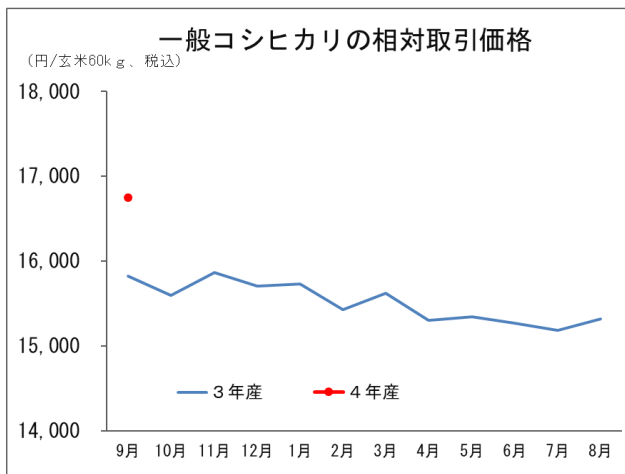
資料: 農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

- 注: 1 出荷段階及び販売段階における水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米(醸造用玄米を含む。)の月末在庫量(玄米換算)の値である。
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の玄米仕入量が500トン以上)である。
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者(年間の玄米仕入量が4,000トン以上)である。

相対取引価格

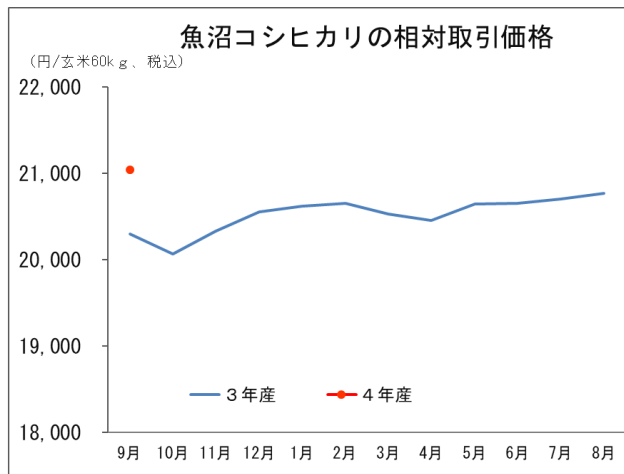
(1)一般コシヒカリ

9月の一般コシヒカリの相対取引価格(1等)は、前年同月に比べ 931 円上回り、16,751 円(玄米 60kg、税込)となった。



(2)魚沼コシヒカリ

9月の魚沼コシヒカリの相対取引価格(1等)は、前年同月に比べ 746 円上回り、21,047 円(玄米 60kg、税込)となった。



相対取引価格の推移

(単位:円)

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	2年産	16,871	16,713	16,776	16,761	16,828	16,794	16,666	16,605	16,612	16,176	15,776	15,729
	3年産	15,820	15,596	15,864	15,702	15,732	15,426	15,624	15,300	15,343	15,265	15,182	15,315
	4年産	16,751											
魚沼 コシヒカリ	2年産	20,595	20,733	20,049	20,437	20,665	20,492	20,249	19,795	20,228	20,098	20,337	20,360
	3年産	20,301	20,071	20,334	20,555	20,620	20,655	20,535	20,460	20,644	20,659	20,704	20,770
	4年産	21,047											
佐渡 コシヒカリ	2年産	17,264	17,273	17,533	17,278	17,229	17,330	17,299	17,132	17,117	16,603	14,701	16,244
	3年産	16,194	16,190	16,216	16,555	16,204	16,129	16,070	16,620	16,527	-	-	-
	4年産	17,182											
岩船 コシヒカリ	2年産	17,292	17,276	17,258	17,241	17,226	17,245	17,243	17,194	17,048	16,608	15,678	14,451
	3年産	16,198	16,161	16,142	16,184	16,179	15,786	15,980	-	-	-	-	-
	4年産	17,144											

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

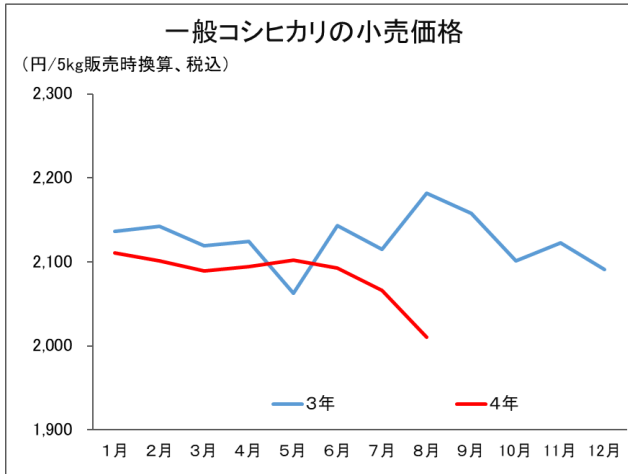
(注)「-」は、当該月の相対取引契約がなかったもの、または、当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表が行われないもの。

小売価格

(POSデータ)

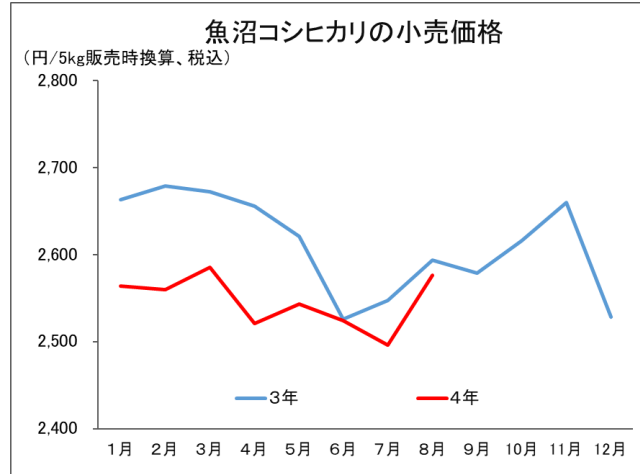
(1)一般コシヒカリ

8月の一般コシヒカリの小売価格は、前年同期に比べ172円下回り、2,010円(5kg袋販売時換算、税込)となった。



(2)魚沼コシヒカリ

8月の魚沼コシヒカリの小売価格は、前年同期に比べ18円下回り、2,576円(5kg袋販売時換算、税込)となった。



小売価格(POSデータ)の推移

(単位:円)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
一般 コシヒカリ	2年	2,226	2,222	2,250	2,259	2,236	2,254	2,251	2,237	2,203	2,180	2,162	2,126
	3年	2,136	2,142	2,119	2,124	2,063	2,143	2,115	2,182	2,158	2,101	2,123	2,091
	4年	2,111	2,101	2,089	2,094	2,102	2,093	2,066	2,010				
魚沼 コシヒカリ	2年	2,750	2,825	2,835	2,828	2,803	2,802	2,831	2,756	2,727	2,656	2,665	2,580
	3年	2,663	2,679	2,672	2,656	2,621	2,526	2,547	2,594	2,579	2,616	2,660	2,528
	4年	2,564	2,560	2,585	2,521	2,543	2,524	2,496	2,576				
岩船 コシヒカリ	2年	2,261	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	3年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	4年	—	—	—	—	—	—	—	—				
佐渡 コシヒカリ	2年	2,278	2,312	2,259	2,357	2,365	2,344	2,384	2,346	2,360	2,262	2,249	2,278
	3年	2,274	2,267	2,285	2,280	2,254	2,242	2,329	2,289	2,313	2,147	2,194	2,139
	4年	2,196	2,150	2,145	2,149	2,206	2,133	2,201	2,114				

資料:農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)「—」は、当該月の取扱量が100トン未満であり、価格の公表が行われないもの。

編集後記～米ストロー～

こんにちは!稲刈りもすっかり終わり、秋もいよいよ深まってきましたね。
某カフェチェーン店のハロウィン限定のドリンクもとても楽しみです。
このお店をはじめ、紙ストローに変更する動きが世間的に進んでいますが、
15分も経つとふやけてしまい、紙の味もするため、私はあまり好きではありません。
そのような中、お米から作られたストローを発見しました!
ライスレジンというバイオマスプラスチックを配合したものや、
マカロニ状で使用後に食べられるものなど、用途に応じた種類があるようです。
いずれも紙と違って無味無臭で、耐久性も十分とのこと。ぜひ試してみたくなりました。



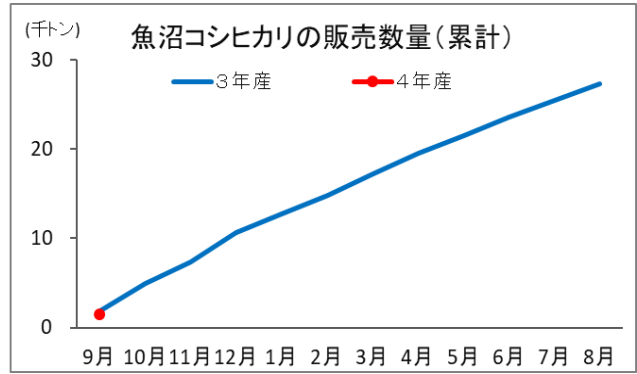
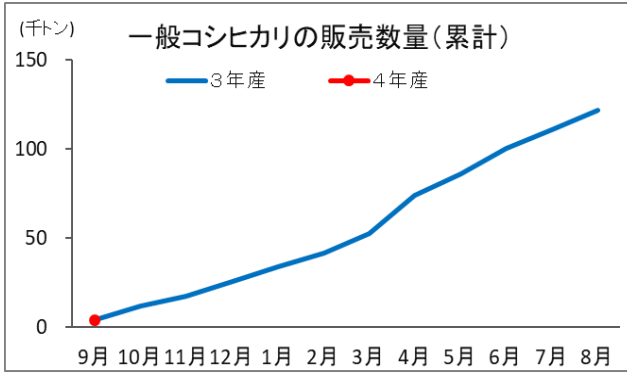
発行元:新潟県農林水産部農産園芸課

TEL:025-280-5295

URL:https://www.niigatamai.info

資料編

販売状況



販売数量(累計)の推移

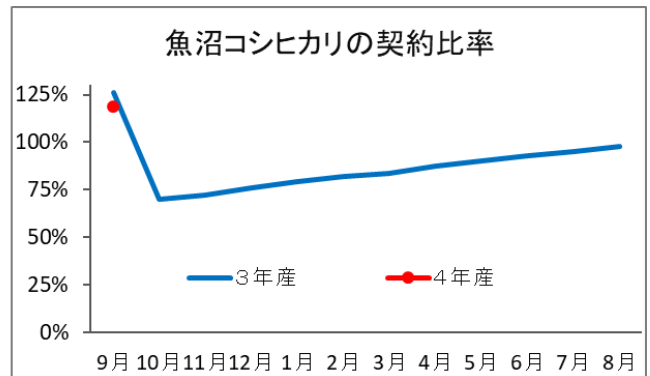
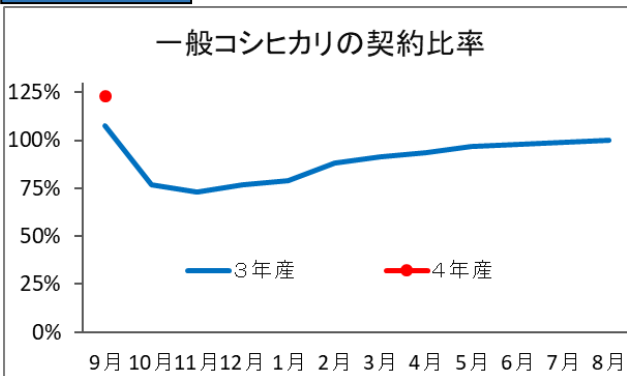
(玄米千トン)

産地・年産		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	2年産	4.2	12.1	18.7	27.9	34.0	41.5	51.4	64.0	73.9	87.0	99.7	112.1
	3年産	4.3	11.7	17.5	25.7	33.6	41.2	52.7	74.0	86.1	100.0	110.8	121.7
	4年産	4.0											
魚沼 コシヒカリ	2年産	1.5	4.5	6.9	10.8	13.1	15.6	18.8	22.0	24.8	28.0	30.8	32.7
	3年産	1.9	5.0	7.4	10.7	12.7	14.9	17.2	19.6	21.5	23.6	25.5	27.3
	4年産	1.5											
佐渡 コシヒカリ	2年産	0.2	1.7	2.9	4.0	5.0	6.2	7.7	8.7	9.9	11.0	12.0	12.9
	3年産	0.2	1.7	2.7	3.7	5.0	5.7	6.9	8.0	9.0	10.1	11.1	12.1
	4年産	0.3											
岩船 コシヒカリ	2年産	0.2	1.3	2.0	3.0	3.9	4.5	5.4	6.4	7.0	7.9	8.9	9.8
	3年産	0.3	1.2	2.0	3.0	3.6	4.4	5.2	6.1	6.7	7.7	8.3	9.6
	4年産	0.3											

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)年度毎に調査対象者が異なる可能性がある

契約状況



契約比率の推移

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	2年産	101%	74%	79%	79%	81%	84%	87%	89%	91%	92%	97%	99%
	3年産	108%	77%	73%	77%	79%	88%	91%	94%	97%	98%	99%	100%
	4年産	123%											
魚沼 コシヒカリ	2年産	81%	44%	47%	54%	58%	64%	70%	79%	83%	90%	96%	98%
	3年産	126%	70%	72%	76%	79%	82%	84%	87%	90%	93%	95%	98%
	4年産	119%											
佐渡 コシヒカリ	2年産	212%	105%	91%	92%	92%	94%	96%	97%	99%	99%	99%	100%
	3年産	271%	106%	89%	91%	91%	94%	99%	99%	99%	99%	100%	100%
	4年産	227%											
岩船 コシヒカリ	2年産	235%	77%	91%	92%	89%	89%	90%	90%	92%	92%	88%	99%
	3年産	268%	90%	90%	90%	91%	91%	101%	102%	102%	102%	100%	100%
	4年産	367%											

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)各年産の9月から12月は、契約比率未公表のため、直近月の集荷量で除して算出。